第35回　茨城県私立幼稚園・認定こども園教職員研究協議会

第1分科会

子どもが育つ家庭や地域

ー地域資源を活用した保育実践についてー

河和田幼稚園　　嶋田　眞美

2023年7月24日

はじめに

変化の激しいこの時代に、幼稚園はどんな役割があるのだろう？
保護者活動はどうあれば、いいのだろう？
迷いながらも歩みを進める試行錯誤の話です。

たくさんのお母さん達といろんな活動をしてきた・・・そしてコロナの時期があった。
一度、立ち止まって考えられたのは良かったかもしれない。
そしてコロナが5類になって、新たに歩みはじめている。
お母さん達といっしょに、ちょっとワクワクしながら歩んでいる。

園の概要

水戸市の住宅・店舗・自然などバランスよく便利な地域にある。

・1965年　創立
・1984年　学校法人むぎの穂学園　河和田幼稚園に
・2010年　新園舎に。2011年東日本大震災！新園舎のため大きな被害なし。
・2015年　子ども子育て新制度で、施設型給付を受ける幼稚園に。
・2022年　卒園児数2515名

●

・2023年度　園児数　年少25名・年中23名・年長31名　合計79名
　　職員数　担任6名・フォロー2名・未就園児や預かり担当2名
　　バス運転手1名・事務2名

・**保育方針**　**“仲間とともに　よく考えて　心豊かに生きる子に”**

遊びを中心とし、日々の生活の中で経験できることに丁寧に向きあい、集団生活だからこその学びを活かして、自分の想いを伝えたり、友達の思いも受けとめられる生活に。

いろんな時代があったね！父母の会活動あらまし

・1971年　こどもの造形展の一部で、バザー開催　収益60,000円
・1974年　水戸市初の家庭教育学級スタート
・1975年　広報誌「むぎの穂」創刊号発行
・1978年　母親の手づくり給食スタート　→1996年まで
・1984年　コーラスクラブ＜アンサンブル愛＞誕生
・2002年　家庭教育学級　クレッシェンドセミナーに名称変更　この辺りから8つの実行委員会制が定着
・2007年　バザー路線変更・縮小で＜秋の活動ー秋活＞
・2016年　秋活路線変更・縮小で＜古本市＞に　収益金ー部を＜3.11からの出発＞に10年にわたり寄付（合計30万円）
・2018年　2016年4月から着手した「お弁当BOOK」3月発行！
・2019年　「むぎの穂」年2回から年1回発行に
・2020年　コロナ対策で、父母の会活動自粛　実行委員会は全停止
・2021年　父母の会活動再開　本提案はこの辺りから紹介します！

コロナ収束にむけてどんなことが起きたか！

2020年・2021年のコロナの間は、やっぱり話合いも途切れがちだった・・・。
2022年度になると、ちょっと違ってきて、話し合いは多くなった。

2021年度 父母の会テーマ **知りあう　繋がる　育む**

2021shock　園児が集まらない・・・大変改革だ！
その前に保護者アンケート実施
3学期　常任委員から **父母の会活動復興の声があがった！**
常任委員会＋ピカぴか・くじら文庫・お祭り・運動会・子育て広場

父母の会活動って
大変だったけど
やった感があった
よね

2022年度 父母の会テーマ **ひだまり** ～こころ寄せ合える場～

思い切って以前のカタチを復活。 **一人一役** ＆ “**できる人が　できる時に　できることを**”
以前のカタチに、と言っても以前を知る人と知らない人がいる＝温度差がある！
それでも、**河和田イズム**は受け継がれている “**楽しんで　面白がって　やる人はいる**”
何とか　だいたいは順調に・・・と思ったが、やっぱりいろんな人がいるし、どうしたって温度差はあった。
2学期後半、常任委員会から来年度はどうするの？の声があがった！

さあ、どうする園長！

どう変えていくか？

Ⓐ今までのやり方で！ Ⓑちょっと変える Ⓒ全く変える

そして、こんな情報も・・・ 小学校の役員決めで沈黙の時間が続き、それに耐えきれない人が
「じゃ、やります」と言って決まる・・・ふ～ん、なんか変。時間がもったいない、
そもそもＰＴＡ滑動って何だろう。やりたくないって何だろう。お母さん達の想いはどうなんだろう？
自分のために、子どものために 何がしたいんだろう、黙っていていいのかな？　**やりたいことをやってみたら違うよね！**

1月 みそ汁を飲む会　子ども達が大好きな千田さんのみそ汁「私たちも飲みたいね」 飲みたい ひとりる？ ということで、
４回に分けてみそ汁を飲む会が実現した！

2月 くじら通信最終号「改善事項は多々あれど、クラスを超えた繋がりが持てた等の収穫はとても価値があるものです。
園長としては娘のような若い皆さんが発しているエネルギーにとても可能性 “**イケる！**” **という感覚**を持ち・・・
だから来年度はさらに進化させようと提案する次第です。・・・みなさんの中にある可能性を信じて！」

3月 父母の会総会　事業報告等は短時間で済ませ、2023年度に向けた**話合いに時間を割いた**。

となりの人とおしゃべりしよう！

わくわく楽しむ活動、やりたいことのアイディアをだそう？
付箋に書いて、ボードに貼って
●食べる活動　●作る活動　●スポーツ系　●絵本系　などなど約50項目！

3学期おわりの日　2023年度の副会長発表・・・**2023年度を楽しみに。**お母さん達が考えた舵取りで。

2023年度スタート！

河和田幼稚園では、父母の会の役員が年ごとに替わる。
父母の会活動はリレー。前年～当年～次年とバトンを渡して繋がっていく。
3学期末から、新年度当初　副会長は入念に準備し、スタート！

立候補者
いるかなぁ？

4月 12日　父母の会集会　コロナの間続いていた園からの**常任委員指名制　→　立候補制に！**

→　あっという間に決まった！→　**父母の会総会に向けて資料作成＝常任委員会チームづくり**

お母さん凄って
スゴイ！

5月 1日　父母の会活動の俯瞰図提示

常任委員会	ボランティア	わくわくチャレンジ活動 わくチャレ	
全体をまとめる活動	くじら文庫・手芸女子	今までの活動も自主活動化	ヨガ・骨盤体操
経費に関わること	セミナー係・超楽隊	保育者が講師になって	平野塾
		新しいことにチャレンジ	てくてく散歩

わくわくしてます　でも、いいのかな？ みんなの声を聞かせ！

やりたいことをやっているので、みんな張り切っています。幼稚園と知恵を出し合って、
話し合って一歩一歩進んでいると思う。以前の賑わいが戻ってきたようで、うれしい。

けれど、少子化・物価高騰・コミュニケーションの変化･･･不安なことがたくさんある。
便利よりも面倒を選んで、丁寧な暮らしをと思ったり･･･。自然の一部のである“ヒト”はどう生きればいいのだろう？
これから幼稚園はどんな方向に歩んでいけばいいのだろう。

●先のことを心配してじっとしているより、今を楽しんでイキイキすれば、きっと未来につながるさ！